

アンナ・カリーナ

Anna Karina

生年月日 1940/09/22

出身地 デンマーク／コペンハーゲン

没年 2019/12/14

関連人物 ジャン＝リュック・ゴダール（元夫）
デニス・ベリー（夫）

【バイオグラフィ】

■ 18歳の時、コペンハーゲンの撮影所で出演した短編がカンヌの賞を取り、そのことが自信となってパリに進出。たまたま町を歩いていた時カメラマンの目に止まり、モデルとして雑誌やCMに出演。その活躍を見たゴダール監督に起用され60年、「小さな兵隊」で本格デビューを飾る。翌年ゴダールと結婚し、以降彼の作品を中心に出演作を重ね、61年の「女は女である」ではベルリン国際映画祭の女優賞を受賞した。その後「ニュー・シネマ・パラダイス」のジャック・ペランと恋仲となって64年にゴダールと離婚。しかし彼の申し入れで以降もゴダール作品に出演した。その後の結婚は3回。70年代から出演作が減ったように見えるが、その殆どが日本未公開作であり、今なお女優活動は続けている。

【フィルモグラフィ】

アンナ・カリーナ 君はおぼえているかい (2017)	出演
シネマ・ゴダール (2009)	出演
ぼくセザール 10歳半 1m39cm (2003)	出演 : グロリア
シャレード (2002)	音楽, 出演
ロリータ・オン・TV (2000)	出演
クロエ〜無垢な娼婦〜 (1996)	出演 : カティア
パリでかくれんぼ (1995)	出演
黒の過程 (1988)	出演
タンジール／復讐の熱い夏… 1956 (1987)	出演
シナのルーレット (1976)	出演
ザルツブルグ・コネクション (1972)	出演 : アンナ・ブライアント
アレキサンドリア物語 (1969)	出演
悪魔のような恋人 (1969)	出演
異邦人 (1968)	出演 : マリー
怪奇と幻想の島 (1968)	出演
愛すべき女・女 (め・め) たち (1967)	出演
メイド・イン・USA (1967)	出演 : ポーラ
アンナ (1966)	出演
修道女 (1966)	出演
アルファヴィル (1965)	出演 : ナターシャ
気狂いピエロ (1965)	出演 : マリアンヌ・ルノワール
スタンダールの恋愛論 (1965)	出演
国境は燃えている (1965)	出演 : エレニッツァ
はなればなれに (1964)	出演

輪舞 (1964)	出演 :ローズ
小さな兵隊 (1963)	出演
シェラザード (1963)	出演
女と男のいる舗道 (1962)	出演
5時から7時までのクレオ (1961)	出演
女は女である (1961)	出演
紹介、またはシャルロットとステーキ (1951)	声の出演